

# 八戸自動車道 R 8 八戸管内舗装補修工事

## 割掛対象表参考内訳書

- ・割掛対象表参考内訳書は、入札（見積）参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約書第 1 条にいう設計図書ではない。従って、請負契約上の拘束力を生じるものではない。
- ・割掛対象表参考内訳書の内容に関する質問は受付けない。

令和 7 年 1 1 月

東日本高速道路株式会社 東北支社

八戸管理事務所

割掛対象表参考内訳書

【共通仮設費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
工事用機械 運搬費	切削オーバーレイ工に関わる質量20t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	貨物自動車による運搬 大型路面切削機　－ 重量29 t　－ 1台　－ 1往復 R8年度　120.4km（往路距離）、103.6km（復路距離）	－
舗装修繕工 事機械現場 内移動費	高速道路で行う舗装修繕工事における、基地から現場までの貨物自動車による運搬移動に要する費用をいう。	大型路面切削機、アスファルトフィニッシャー、マカダムローラ、 タイヤローラ　各 1 台  浄法寺 I C～一戸 I C間 ・ 運搬距離 11.9km（片道距離） ・ 運搬回数 35.0回・片道  浄法寺 I C～九戸 I C間 ・ 運搬距離 23.3km（片道距離） ・ 運搬回数　　5回・片道  浄法寺 I C～八戸 I C間 ・ 運搬距離 53.3km（片道距離） ・ 運搬回数　　1回・片道  浄法寺 I C～八戸北 I C間 ・ 運搬距離 62.7km（片道距離） ・ 運搬回数　　1回・片道  一戸 I C～九戸 I C間 ・ 運搬距離 11.4km（片道距離） ・ 運搬回数　　6回・片道  一戸 I C～軽米 I C間 ・ 運搬距離 21.4 k m（片道距離） ・ 運搬回数　　1回・片道  九戸 I C～軽米 I C間 ・ 運搬距離 10.0 k m（片道距離） ・ 運搬回数　　5回・片道  一戸 I C～八戸北 I C間 ・ 運搬距離 50.8 k m（片道距離） ・ 運搬回数　　1回・片道  南郷 I C～八戸 I C間 ・ 運搬距離 10.3km（片道距離） ・ 運搬回数　　2回・片道  八戸北 I C～下田百石 I C間 ・ 運搬距離 5.2km（片道距離） ・ 運搬回数　　9回・片道	－

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
はく離抵抗 試験費	舗装工事における粗骨材及びアスファルト舗装混合物のはく離抵抗性の確認に必要な水浸ホイールトラッキング試験に要する費用をいう。	試験数 － 24枚 基層：基層用遮水性混合物 － 8枚 改質アスファルト（配合設計3粒度各2枚及び試験練り1配合2枚） 上層路盤：H i M A － 6枚 ストレートアスファルト（添加剤入）（配合設計3粒度各2枚） レベリング層：橋梁レベリング層用アスファルト混合物（最大粒径13mm）－ 10枚 改質アスファルト（配合設計3粒度各2枚及び試験練り1配合4枚）	－

# 【雑工事費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
事前コア採取費	舗装修繕工事において施工開始前に実施する舗装部のコア未採取箇所のコア採取に要する費用をいう。コア採取は、舗装調査・試験法便覧G005 の試験法に基づき、土工部においては舗装表面から上層路盤（アスファルト安定処理混合物層）の下面まで、橋梁部においては舗装表面から床版（防水層）の上面まで、φ10cmのコアを採取する。 コア採取孔は、アスファルト混合物（基層用混合物）で埋め戻し、舗装体として十分に機能するよう復旧するものとする。	八戸自動車道 ・浄法寺IC～八戸IC間 コア採取数－31本 標準舗装厚－210mm（土工部） コア採取数－ 7本 標準舗装厚－ 75mm（橋梁部）	○
試験舗装費	良好なアスファルト表層工等の施工を仕上げるために敷均し、締固め方法等を検討することを目的に行う舗装をいい、在来舗装の切断、切削、舗装廃材の処理、混合物の製造、運搬及び舗設、瀝青材散布等に要する費用をいう。	表 層 ：高機能Ⅱ型用混合物 基 層 ：基層用遮水性アスファルト混合物 上 層 路 盤 ：高弾性上層路盤用混合物 レベリング層：橋梁レベリング層用アスファルト混合物（最大粒径13mm） 施工場所 軽米インターチェンジ内ブラザ 施工面積 450m2 切削100mm（2層施工）150m2 切削150mm（2層施工）150m2 切削 35mm（1層施工）150m2	○